



# タイル張り天井用シスコ フラッシュ マウント キット

---

更新日：2011 年 11 月

**【注意】** シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意  
([www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)) をご確認ください。

本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報  
につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあ  
り、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますこと  
をご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サ  
イトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊  
社担当者にご確認ください。

タイル張り天井用フラッシュ マウント キットを使用して、吊り天井のタイルに 1040、1140、3500i、  
および 3600i シリーズのアクセス ポイントを取り付けます。

## キットの内容

マウント キットには次の部品が含まれています。

- トリム ベゼル
- 長いサポート部品
- 取り付けブラケット
- 止めネジ

## 取り付けに関するガイドライン

マウントキットを設置する際は、次のガイドラインを考慮してください。

- このキットは屋内用に設計されています。
- National Electrical Code (NEC; 米国電気工事規程) および現地の法令に準拠して設置する。

# マウントキットの取り付け

## 必要な工具と備品

マウントキットの取り付けには、次の工具および機器が必要です。

- 天井タイルの切断に適したテーブルまたは作業台
- 鉛筆、ペン、またはマーカー
- 天井タイルを切断するための鋭いナイフ、鍵穴鋸、または回転式電動工具
- 保持タブを軽くたたいて固定するための小さなハンマー（任意）
- 2つのサポートブロック（電話帳または木製ブロックなど、厚さ約1インチのもの）
- 取り付け場所まで十分な高さを備えたはしご

マウントキットを取り付けるには、次の手順を実行します。

**ステップ 1** アクセスポイントの取り付け位置を決定します。



**(注)** 選択した位置にアクセスポイントおよびケーブル配線に十分なスペースがあることを確認してください。

**ステップ 2** 天井から天井タイルを取り外します。

**ステップ 3** トリムベゼルをタイルの中央に置き、ベゼルの内側をトレースします。

**ステップ 4** トレース図をパターンとして使用して、タイルに穴を開けます。アクセスポイントの本体が穴に収まるように、トレース図よりも約 1/8 インチ穴を広げます。



### ヒント

複数のマウントキットを取り付ける必要がある場合は、切断用の回転式電動工具を使って、タイルの切断を容易にすることができます。上記で説明したようにベゼルの内側をトレースする代わりに、Oakdale Precision から次の URL で提供されるような、切断テンプレートを也可以使用することもできます。  
[www.oakdaleprecision.com/cisco\\_routing\\_template.html](http://www.oakdaleprecision.com/cisco_routing_template.html)

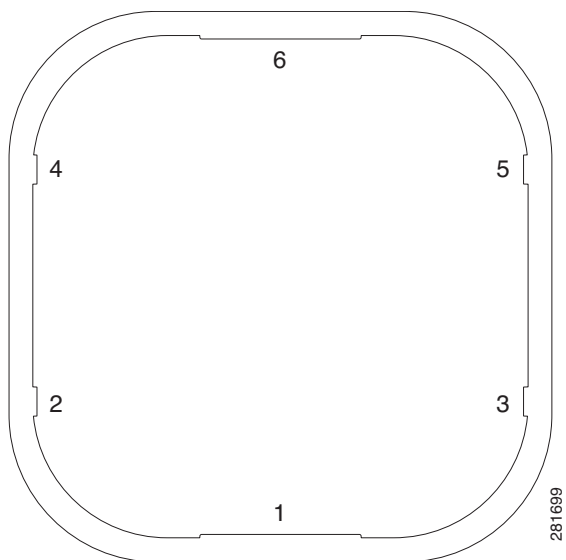
**ステップ 5** アクセスポイントにベゼルを固定します。作業台にアクセスポイントを上向きに置き、塗られた面を上にしてベゼルを置きます。アクセスポイントの上部にベゼルを合わせます。背面には合いません。

ベゼルの幅が広いタブをアクセスポイントの上下に合わせ、幅が狭いタブを側面に合わせます。最初にアクセスポイントの下側の幅が広いタブを嵌め、次に側面を嵌め、最後に上部の幅が広いタブを嵌めます。図 1 の番号は、タブを嵌めるために理想的な順序を示します。



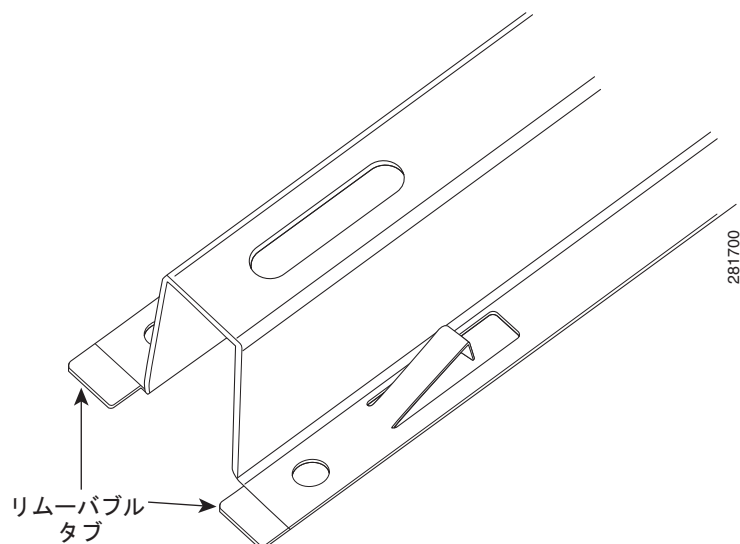
**(注)** ベゼルの固定しにくい場合は、タブの1つが外れている場合があります。タブが外れている場合は、ベゼルを取り外して再び取り付けます。力を入れすぎると、ベゼルが歪んだり損傷する可能性があります。

図 1 アクセス ポイントにベゼルを固定するためのタブの順序



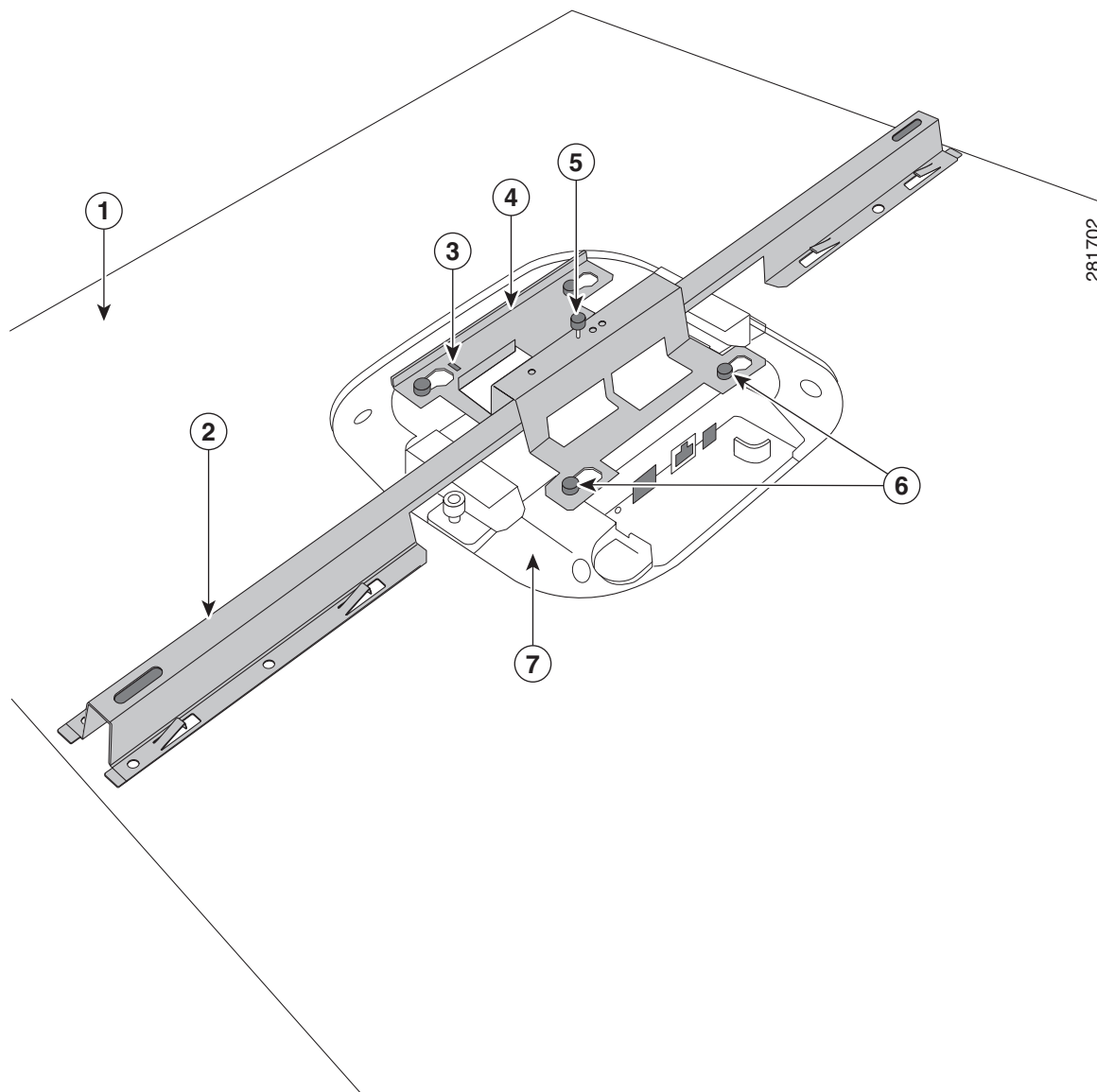
- ステップ 6** アクセス ポイントを作業台で裏返しにして、その横に天井タイルを支えるための物（本または木製ブロックなど）を 2 個配置します。
- ステップ 7** 天井タイルを裏返し保持し、アクセス ポイントとサポート ブロックの上部に配置します。
- ステップ 8** タイルおよびアクセス ポイントの中央と交わるように長いサポート部品を置きます。この部品は、天井にタイルを配置したときに、アクセス ポイントの重量を保持します。
- ステップ 9** (任意) 長いサポート部品は、24 インチ (610 mm) の天井タイル用に作られています。天井タイルの幅が 23.62 インチ (600 mm) の場合は、プライヤを使用して長いサポート部品の両端から、リムーバブル チップを外します。図 2 にリムーバブル タブを示します。

図 2 長いサポート部品のリムーバブル タブ



**ステップ 10** 止めネジを取り付けブラケットに軽く締め、キーホールとアクセスポイント底面の留め具を合わせるように、アクセスポイントに取り付けブラケットをスライドさせます。アクセスポイントの青と黄色のラベルが、ブラケットの長方形の穴から見えるはずですが、**図 3** は完全なマウントシステムを示します。

**図 3** 完全なマウントシステム

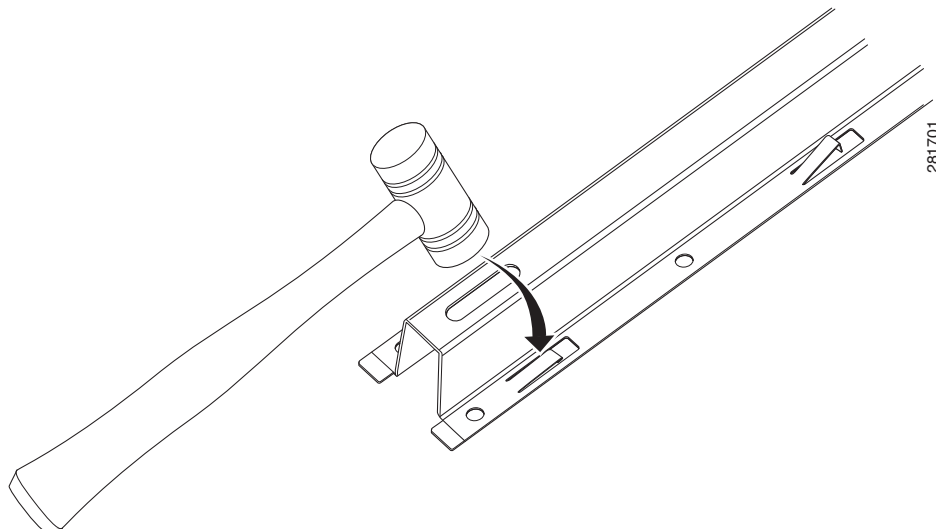


1	天井タイル	5	止めネジ
2	長いサポート部品	6	アクセスポイントの留め具
3	Kensington ロックの接続ポイント	7	アクセスポイント
4	取り付けブラケット		

**ステップ 11** 止めネジを指で締め付ける、またはベゼルフラッシュがタイルの表面に合わさるように締めます。

**ステップ 12** (任意) 天井タイルに長いサポートのタブを差し込むようにハンマーで軽くたたきます。タブが破損することを防ぐために、タブをたたいている間タイルを支えます。

**図 4** 天井タイルに差し込むように長いサポートのタブを軽くたたく



**(注)**

一部の建物または電気コードでは、アクセスポイントが天井から落ちることがないようにするために、サポートワイヤの取り付けが必要になることがあります。コードにサポートワイヤが必要な場合は、ワイヤを支持ブラケットの長方形の穴を通して配線し、ブラケットおよび長いサポート部品の両方を通して、天井の固い構造物にワイヤを取り付けます。

**ステップ 13** (任意) Kensington ロックを使用して、天井の固い構造物にアクセスポイントを固定します。図 3 は、Kensington ロックを取り付けるために使用する、取り付けブラケットの穴を示します。

**ステップ 14** ケーブルをアクセスポイントに接続し、天井タイルを戻します。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>